

第 33 回 親善野球大会 9月27日決着

大熱戦の末 東洋インキチーム 優勝!



明治チームの健闘が決勝戦を盛り上げる!



選手も審判も必死



原田副会長から優勝トロフィー



裏で大活躍の柳瀬委員長



審判団及び役員の皆さんお疲れ様

17チームの選手の皆さん大変お疲れ様でした。日程調整で大変ご苦労された柳瀬委員長はじめ、又正確なジャッジにより安心して試合が行われました審判団の皆さん本当に有難うございました。(原田副会長談)

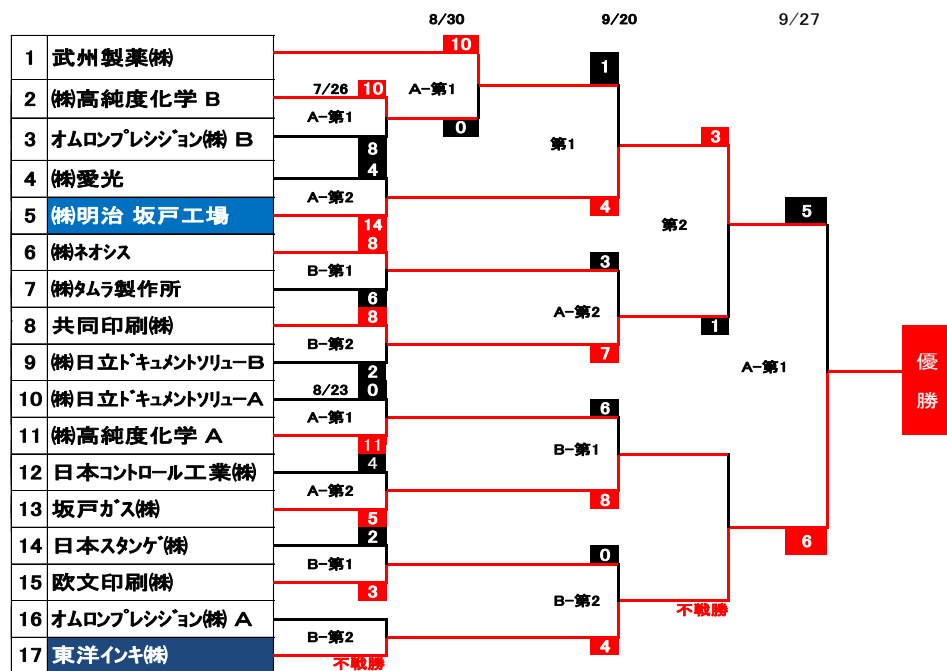
富士見工業団地工業会ニュース

Vol.9

発行責任者 沼尾幸一
編集 安永 明

第 33 回を迎える富士見工業団地工業会親善野球大会は、初戦を 7 月 26 日 (土) のナイターに始まりましたが、台風の襲来、また突然の豪雨による中止など福利厚生柳瀬委員長を泣かせた大会でありました。また 9 月 20 日は坂戸グランドが確保できず越生町営グランドで昼間での試合が行われました。尚、業務の都合で止むを得ず残念ながらリタイヤしたチームもありましたが、終り良ければ全て良しのおり決勝戦はナイターに良い環境の下終了することができました。

東洋インキ 3年振り8度目のV



1円くんまごころ財団 佐藤理事長講演

9月18日(木)工業会定例会後、同友会の皆さんにも出席いただき1円くんまごころ財団 佐藤とみ子理事長より講演をいただきました。東京オリンピック・パラリンピックへの支援は勿論、机の中に眠っている1円玉を活用することによって経済の活性化につながるなど約1時間にわたって熱弁を振るわれました。又、映像により福井俊彦元日銀総裁の『円を強くする』ための金融政策などもあり、有意義な講演となりました。



原田リーダーより開会ご挨拶
現在、富士見工業団地工業会及び埼玉西部経済同友会で募金されている金額10,679円は距離にして213.58m伸びました。地球一周まで宜しくお願いします。

大山副リーダーよりプロフィール紹介
『佐藤とみ子氏』1948年東京生まれ尚美学園ピアノ科卒業後ピアノ教師として活躍。1984年風邪がもとで脳炎になり1ヶ月以上昏睡し、目覚めてから眠りの可能性を追求など活躍。2009年『1円くんまごころ財団』(福井俊彦総裁)理事長



【会員企業紹介】

株式会社 日東

優れた製品づくりと徹底した品質管理で快適な社会を支えています。

昭和9年に、坂戸市で創業以来、コンクリート二次製品の製造販売で、快適な社会生活を維持するために、街づくり、環境整備に貢献してまいりました。取扱製品は、道路用、下水道用、水路用コンクリート製品、防火水槽、雨水貯留槽等、また、環境、災害を考慮した製品も新製品として製造しております。事業エリアは、関東地方を中心に展開、最近では東北のエリアにも展開しております。これからも、グローバルな視野で環境問題に取り組み、優れた製品づくりと徹底した品質管理で、安全で快適な社会を支えてまいりたいと思います。

設立：昭和29年4月17日(創業 昭和9年1月9日)

工場：黒羽工場(栃木県)、館林工場(群馬県)

本社：〒350-0280 埼玉県坂戸市千代田5-7-24

TEL：049-283-5181 FAX：049-283-5186

http://www.nitto-inc.co.jp



本社



黒羽工場



NT式 防火水槽

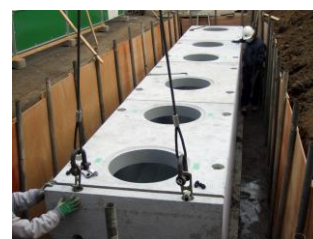
貯水量20㎡より (消防法最低基準)



防火水槽



ソーラーキーパー



災害用マンホール型トイレ